

郵便はがき

料金後納
郵便

株式会社 東京ドーム

第105期 第2四半期株主通信
平成26年2月1日～平成26年7月31日

株主名簿管理人 事務取扱所

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号(証券代行事務センター)
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

■株主ご優待についてのお知らせ

平成26年1月31日時点で4,000株以上ご所有の株主様を対象として
お送りしております平成26年度野球株主証に関しまして、以下の3点を
ご確認いただけますようよろしくお願い申し上げます。

- ①ご本人様確認書類をお忘れの場合、チケットをお渡しできません。
- ②不正な利用が見受けられる際は野球株主証を無効とさせていただきます。
- ③チケットショップ、オークション等から購入した野球株主証はご使用できません。また、当該野球株主証に関して生じたトラブルについては当社は一切の責任を負いません。

■株主メモ

証 券 コ ー ド	9681
事 業 年 度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月
基 準 日	定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日 中間配当 7月31日 その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電 話 照 会 先	0120-782-031(フリーダイヤル)
ホームページアドレス	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
公 告 の 方 法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむをえない事由によって電子 公告によることができない場合は、日本経済新聞 に掲載する方法により行います。

ここからおはがしください。▶

■株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第105期第2四半期株主通信(平成26年2月1日から平成26年7月31日まで)をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期のわが国経済は、消費増税の影響は残るものの、企業収益をはじめ雇用環境や個人消費についても堅調に推移しました。先行きについては、物価の上昇や不透明な海外情勢による下振れ懸念はあるなか、緩やかな回復が続くことが期待されます。

こうした環境のもと、当社グループは、中期経営計画「起動」の経営目標の達成と経営課題の解決に向けて、全社一丸となって邁進しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成26年9月

代表取締役社長 久代 信次

東京ドームシティ 『ハッピーハロウィン2014』

東京ドームシティでは、2014年10月1日(水)～31日(金)の期間、「ハッピーハロウィン2014」と題して、東京ドームシティ アトラクションズやボールパークテマレストラン「ベースボールカフェ」をはじめ、シティ内各所でハロウィンにちなんだサービスを提供するイベントを開催します。

◎東京ドームシティ アトラクションズ

「ドンチャックの“トリックオアトリート”」

対象アトラクションのコース内にハロウィンにちなんだカボチャが並べられており、その中の1つに「ドンチャック」のカボチャが紛れ込んでいます。乗車したお客様はドンチャックカボチャに記された合言葉をスタッフに伝えると、お菓子がもらえます。

「ハロウィン キッズパレード」 2014年10月18日(土)14時～ ※参加者の受付は11時～仮装した子どもたちが「ドンチャック」・「ララ」と一緒にマーチングバンドの演奏とともにパレードします。

◎ベースボールカフェ

「ハッピーハロウィン2014 バンプキンフェア」

ハロウィンにちなんだカボチャをふんだんに使った7品の期間限定メニューをご用意します。

◎東京ドームシティ アトラクションズ × ベースボールカフェ

「魔界からの絶叫宴会プラン」

東京ドームシティ アトラクションズのお化け屋敷「魔界からの恋文」とベースボールカフェのコース料理がセットになったお得な“最恐”プランをお楽しみいただけます。

※詳細は東京ドームシティ公式サイト(<http://www.tokyo-dome.co.jp>)にてご確認ください。

■お問い合わせ先：東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999

■第105期 第2四半期の連結業績

(平成26年2月1日～平成26年7月31日)

当第2四半期連結累計期間においては、東京ドームにおける野球・コンサートイベントが前年同期比で減少となったことにより、減収となりました。

以上の結果、売上高は388億9千5百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は49億8千3百万円(前年同期比17.5%減)、経常利益は40億7千9百万円(前年同期比11.9%減)、四半期純利益は32億2千9百万円(前年同期比30.1%減)となりました。

詳細につきましては、当社ウェブサイトのIR情報に掲載の「平成27年1月期第2四半期決算短信」をご覧ください。

(http://www.tokyo-dome.jp/ir/ir_lib.html)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第105期 第2四半期	38,895	△ 5.1	4,983	△ 17.5	4,079	△ 11.9	3,229	△ 30.1
第104期 第2四半期	40,970	4.1	6,040	22.1	4,629	22.2	4,616	53.7

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
第105期 第2四半期	304,653	76,156	25.0	399.48
第104期	304,595	74,432	24.4	390.42